

Press Release

2020 年 1 月 07 日

ベトナム航空グループ 2019 年度 VND 約 3.4 兆の利益達成



ベトナム航空（日本支社 所在地：千代田区霞が関 1-4-2 6F、日本地区総支配人：キエウ・アイン）は 2019 年 12 月 30 日、ベトナム航空グループは、市場の減速、主要通貨の下落、増加する旅行需要に対応できない限られた既存のインフラストラクチャー等の厳しいビジネス環境のなかで、2019 年度、優れた多くの業績を達成したと発表しました。

ベトナム航空グループは、推定連結売上高および税引前利益をそれぞれ 101 兆 1,880 億ドン（2018 年度比較 2 兆 2,000 億ドン増）、ほぼ 3 兆 3,369 億ドンとしました。親会社であるベトナム航空は、税引前での推定収益と利益はそれぞれ 75 兆ドンと 2,7 兆ドンを超え、前年比で 12%増加しました。特に、国家予算への連結拠出額は、2018 年から 10%増の 7 兆 3,690 億ドンでしたが、ベトナム航空単体では、2 兆 5,730 億ドン-前年比 43%増となりました。

堅実な業績の結果として、ベトナム航空は財務指標が大幅に改善し、それにより財務の健全性が強化されました。自己資本利益率（ROE）は 16%以上に達し、負債資本比率（D / E）は 2.27 に低下しました。

2019 年はベトナム航空にとって記録的な年であり、保有機材数は 100 機に達し、そのグローバルネットワークはほぼ 100 路線に拡大しました。ボーイング 787-10 ドリームライナー、エアバス A350-900、エアバス A321neo を含む 22 の新世代航空機の追加により、フラッグキャリアの歴史に残る最大の機材導入となりました。また、2019 年には 10 の新路線が開設され、過去 5 年間で年間最大の新路線数となり、こうした重要基盤の継続的な構築は、ベトナム航空のサービス品質を向上させ 4 年連続で 4 つ星の航空会社としてスカイトラックスに評価される理由となりました。

2019 年、ベトナム航空は 134,000 便を運航し、2,300 万人のお客様と 346,000 トン近くの貨物を安全に輸送しました。オンタイムパフォーマンス (OTP) は、約 90%。年間目標よりも 2% 高く、世界平均よりも高くなっています。

2020 年、ベトナム航空はターゲット顧客セグメントと主要市場を獲得しつつ、安全性と OTP を最優先事項と位置づけます。2,500 万人のお客様、連結収益で 110 兆 5,600 億ドン達成を計画しています。フラッグキャリアとして、2030 年に向けたビジョンとともに 2021-2025 年の保有機材に関するマスタープロジェクト-50 機のナロー・ボディ機材を調達するベンチャー事業-を実施します。ベトナム航空は、5 つ星の総合的なデジタル航空会社になるためにサービス品質を継続的にアップグレードし続けます。

※本リリースはベトナムで発表されたリリースを日本向けに翻訳したものです。

<ベトナム航空について>

ベトナム航空 (スカイチームアライアンスメンバー) は、1993 年にベトナム国営航空会社として設立しました。国内 22、海外 29 の就航都市に計 95 航路を有しており、一日当たり平均 400 フライトを運航しています。ボーイング 787-9 ドリームライナーとエアバス A350-900XWB 両機を同時に運航開始した世界初の航空会社です。

世界的に有名な航空業界の格付け機関スカイトラックス社は、4 年連続でベトナム航空を 4 つ星エアラインに認定しています。ベトナム航空は、世界トップクラスの成長率を誇るベトナム航空市場を過去 20 年間にわたりリードし、2 桁台の成長に貢献してきました。今後は、ベトナムの伝統文化がトレードマークの現代的な航空ブランドとして、世界的な知名度を確立することで、アジアトップクラスの 5 つ星エアラインとなることを目指しています。

<https://www.vietnamairlines.com/jp/ja/home>

本件に関する報道関係者の皆様からのお問い合わせ先
ベトナム航空 Advertising & Market communication
電話: 03-5157-7405 FAX: 03-3508-1480